

●「北海道医師会認定生涯教育講座」(4.5単位)としての開催

第5回北海道

アルコール・薬物依存 予防、早期発見、解決 市民フォーラム

日時 平成22年11月13日(土) 13:00~17:50

会場 札幌市教育文化会館 4階講堂
(地下鉄東西線西11丁目駅下車 徒歩5分)

参加料
無料



▼小弓道療法

家族・私は？飲みすぎてませんか？

～小弓道療法・かるた療法など、新しい自分の創造～



親のアルコール症は、子の問題行動へつながります。

札幌太田病院の社会奉仕活動です



▶お問い合わせ

医療法人 耕仁会 札幌太田病院

〒063-0005 札幌市西区山の手5条5丁目

TEL (011) 644-5111 (担当: 根本・野名)

http://www.naikan-ninchi.net/al-forum/index.html

✉ info@sapporo-ohita.or.jp

▶後 援

北海道、札幌市、北海道医師会、札幌市医師会、北海道学校保健会、札幌市学校保健会、北海道酒連合会、札幌連合酒会、特定非常利活動法人ASK、日本アルコール・薬物医学会、北海道内観療法懇話会、日本臨床内観療法研究会、北海道いじめ・暴力・ひきこもり治療研究会、ニドムの会(薬物依存からの回復を目指す会)、アマリスの会(摂食障害からの回復を目指す会)

第5回 北海道

アルコール・薬物依存予防、早期発見、解決市民フォーラム

平成22年11月13日(土) 13:00~17:50

札幌市教育文化会館4階講堂(札幌市中央区北1条西13丁目)

お酒で悩んでいる人、そのご家族、医療関係者など、どなたでもお気軽に参加できます。
当日は無料相談コーナーがあります。お気軽にご参加下さい。配布資料コーナーもあります。

13:00

- 12:30
- 13:00
- 13:05

▶講演 ▶治療体験報告 ▶回復体験談

開 場

開会の辞 >> 伊藤聡一郎(北海道酒連合会事務局長)

医療職員による研究発表1. (質疑応答各1人10分)

>> 座長: 太田健介(医療法人 耕仁会 札幌太田病院 副院長)

①「継続した内観的看護の重要性」 大川直樹(ストレスケア病棟看護師)

②「新しうらば研究会を発足して～ディスカッションなど新しい方法の導入経過～」福井徹(アルコール・薬物専門クリニック 課長)

医療職員による研究発表2. (質疑応答各1人10分)

>> 座長: 青木 浩(札幌医科大学名誉教授)

①「中国語講座の実践報告～2年後の中国・台湾旅行を目指して～」菊地俊一(作業療法士)

②「病院、老人保健施設でかるた療法を採用して」堀川ゆかり(かるた療法指導員)

回復体験発表 (1人10分)

>> 座長: 横田國勝(北海道酒連合会理事長)

①「アルコール・薬物依存からの回復過程から思うこと」N.L.(アルコール・薬物依存、30代男性、札幌市の酒連合会員)

②「お酒に解決を求めた日々」 Y.A.(アルコール依存症・ひきこもり、30代女性、AAメンバー)

14:05

→ 14:05

家族による体験発表. (1人10分)

>> 座長: 森 勲(社会復帰支援施設リボンハウス 所長・元北海道酒連合会理事長)

①「夫の病と向き合っていること」 T.M.(50代女性)

②「息子の入院による家族の変化」 K.A.(60代女性、みつば会員)

→ 14:15

→ 14:25

特別講演1. 『酒害と人格』(50分)

>> 横田國勝(北海道酒連合会理事長)

15:15

→ 15:15

休 憩 (15分)

→ 15:30

特別講演2. 『アルコールと睡眠』(50分)

>> 千葉茂(旭川医科大学医学部精神医学講座教授)

小弓道・ミニダーツ体験コーナーがあります。
是非お気軽にご参加ください。

16:20

→ 16:20

特別講演3. 『介護保険の現状～加齢する高齢化社会と日本型の安心健康コミュニティの構築～』(60分)

>> 烏帽子田彰(広島大学大学院 公衆衛生学教授)

17:10

→ 17:10

特別講演4. 『「情報薬」の開発を目指して～解剖学的観点から内観療法を解明し「情報薬」の開発を考える～』(40分)

>> 辰巳治之(札幌医科大学大学院 研究科 生体情報形態学教授)

→ 17:50

閉会挨拶 >> 太田耕平(医療法人 耕仁会 札幌太田病院 理事長・名誉院長)

▶お問合せ先

医療法人 耕仁会 札幌太田病院

TEL (011) 644-5111

(担当: 内観療法課 根本・野名)

〒063-0005 札幌市西区山の手5条5丁目

FAX: 011-644-1001

http://www.naikan-ninchi.net/al-forum/index.html

Eメール: info@sapporo-ohita.or.jp

※紙・インクの使用を最小限に抑え、環境に配慮しています。また、講演や時間などは予定であり、急ぎ変更する場合がございますのでご了承下さい。